

# 地域から見つめる 家庭と子供

—対話型の学びで理解を深める—

家庭を、親(子)を、支えたいという仲間とともに学びあうゼミです。これから始めたい人も、立ち止まって考えたい人も、支え方に不安を抱えた人も、誰でも参加できます。「家庭を支える」とは何か、「親を支える」とは何か、対話を通して、考えてみます。

第2回は「多文化のなかの子供、家庭」、第3回は「地域・学校・家庭のいま」を、それぞれゲストスピーカーを迎えて、思考を深めます。

(連続 全4回)

2024年 1/19、1/26、2/9、2/16 いずれも 金曜日  
午後7時～9時 台東区生涯学習センター

ゼミのなかでは、ゲストスピーカーに話題提供をもらいながら、学習ファシリテーターとともに対話を深めます。



第1～4回 学習ファシリテーター：  
峯岸 由美子さん(一般社団法人「遊心」主宰)

生活につながる身近な自然の中で、子どもと家族のしなやかに生きる力を引き出し、自然や人を愛しいと思う心豊かな人材を育てる活動を展開中。社会教育士。

第2回  
1/26

山藤 弘子さん

(日本語教師/多文化共生コーディネーター)



区主催の「日本語教室」の講師をしながら、様々な外国人支援活動に奔走。区内在住の外国にルーツを持つ子どもやその家庭とのつながりが深く、多文化共生事情に詳しい。

宮地 孝宜さん

(東京家政大学准教授/台東区社会教育委員)



学校・家庭・地域の連携の成果や効果の分析、連携を円滑に遂行するための仕組みや方法について研究。自身の子育てでも、地域と子どもをつなぐ活動を実践。

第3回  
2/9

【対象】区内在住・在勤・在学者で家庭教育支援に関心のある方

【定員】15名 ※多数の場合抽選。【費用】無料

【申込方法】区 HP 応募フォームよりお申込みください。

【申込締切】2024年1月4日(木)

応募フォームは  
こちらから！



【お問い合わせ】

台東区教育委員会 生涯学習課